

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
医学概論				岡本 悦司	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	1 年次	講義	無	科目等履修 ・ 聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>臨床医学の入門として、医療概論、臨床医学総論をカバーする。 医療概論では、医学医療の社会的側面、法的側面を扱う。脳死判定、臓器移植、出生前診断、人工妊娠中絶等のタイムリーなトピックも扱う。 なお診療情報管理士試験では、医療概論には医学史が含まれ、また臨床医学総論では、一般的な疾病論に加えて、臨床各論の一部も含まれる。 毎回小試験を行う(持ち込み不可)。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医学の歴史、倫理と現代的課題を理解する ・ わが国の社会保障と医療制度の仕組みを説明できる ・ 病気の原因、診断、検査のうち主な名称を列挙でき、その意味を説明できる ・ 医療を規制する法律の種類と適用範囲を説明できる ・ 医療における個人情報保護とカルテ・レセプト開示等の患者の権利を理解する 					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	医学と医療(3～26頁)				
第 2 回	医の倫理(27～31頁)				
第 3 回	脳死と臓器移植(32～33頁)				
第 4 回	診療情報提供(34～41頁)				
第 5 回	社会保障制度(42～44頁)				
第 6 回	医療制度(45～50頁)				
第 7 回	医療関連法規(51～53頁)				
第 8 回	地域保健と公衆衛生(地域保健の組織と活動)(54～54頁)				
第 9 回	包括医療(保健医療福祉)(55～61頁)				
第 10 回	健康と疾病(113～114頁)				
第 11 回	疾病の原因(115～20頁)				
第 12 回	病気による組織・臓器の病理的变化(121～22頁)				
第 13 回	病気の診断(123～23頁)				
第 14 回	検査所見(124～33頁)				
第 15 回	治療の方針(134～36頁)				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
なし					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
毎回の小テスト (50%) 期末テスト (50%)	期末試験を行う(持ち込み不可) 毎回の小テストと期末試験の成績の良い方を最終評価とする。
テキスト (Textbook)	【書名】 診療情報管理 I 【著者】 基礎課程小委員会 【出版社】 日本病院会 【出版年】 2016
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	千代豪昭／黒田研二「学生のための医療概論第3版」医学書院
備考 (Other Information)	
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メールアドレス:okamoto-etsuji@fukuchiyama.ac.jp 火～金は研究室にいますのでいつでも可